

平成17年度報告書を受けた関係者の取組みの状況について

<委員提出資料>

- (1) 今村 委員（日本医師会）提出資料
- (2) 牛島 委員（日本児童青年精神医学会）提出資料
- (3) 奥山 委員（国立成育医療センター）提出資料
- (4) 齋藤 委員（国立精神・神経センター）提出資料
- (5) 杉山 委員（日本小児総合医療施設協議会）提出資料
- (6) 富田 委員（日本小児心身医学会）提出資料
- (7) 別所 委員（日本小児科学会）提出資料
- (8) 桃井 委員（日本小児神経学会）提出資料
- (9) 森 委員（日本精神科病院協会）提出資料
- (10) 柳澤 委員（日本子ども家庭総合研究所）提出資料
- (11) 山内 委員（日本精神神経学会）提出資料
- (12) 吉村 委員（全国医学部長病院長会議）提出資料

<厚生労働省提出資料>

- (13) 厚生労働省雇用均等・児童家庭局総務課虐待防止対策室提出資料
- (14) 厚生労働省医政局医事課提出資料
- (15) 厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部精神・障害保健課提出資料

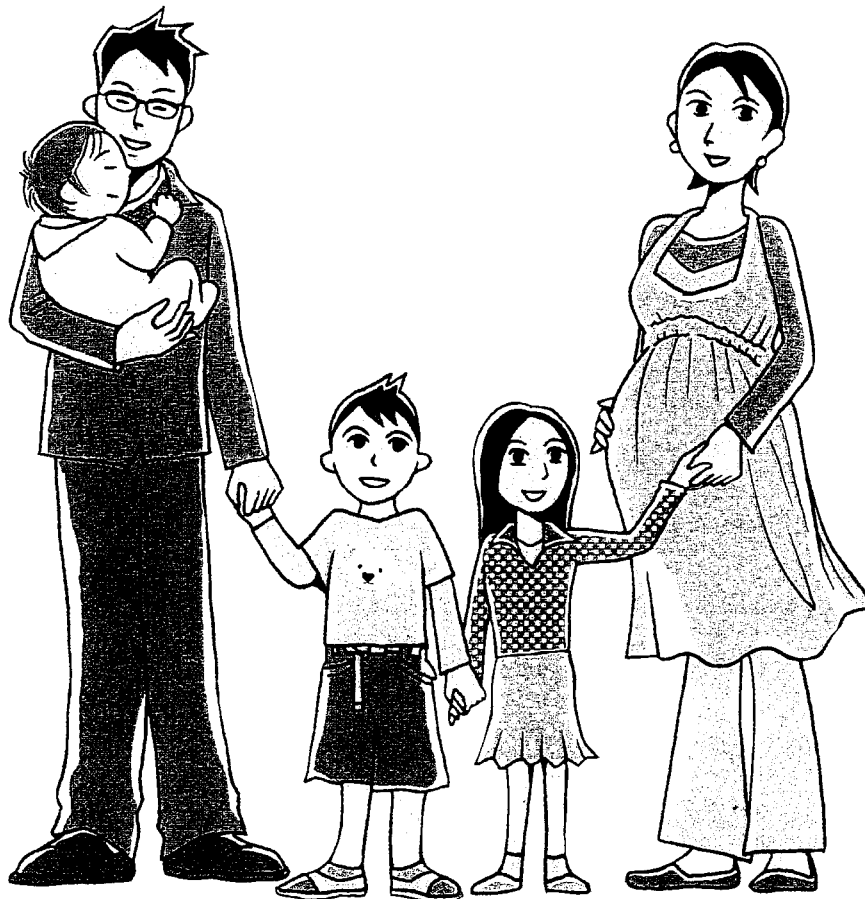
子ども支援 日本医師会宣言

日医は子ども支援の先頭に立ちます。

わが国では少子化が急速に進行し、
その対策はいまや21世紀における最重要課題になっています。

日本医師会は、母と子に関する医療・保健・福祉環境の
整備等を推進し、次世代を担う子どもたちが心身ともに
健やかに育つよう、ここに妊娠・出産・子育てに関する
「子ども支援日本医師会宣言」を行います。

2006年5月16日



社団法人日本医師会

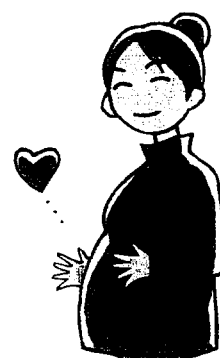
日本医師会は子ども支援の先頭に立って、以下の施策に積極的に取り組みます。

1. 妊娠を望む人たちへの支援

- ① 不妊・不育治療の充実
- ② カウンセリング機関の整備

2. より安全な妊娠・出産に向けての医療環境の充実

- ① 妊産婦死亡、周産期死亡減少のための周産期ネットワークの構築
- ② ハイリスク妊娠の選別と対応する地域医療システムの構築
- ③ 分娩施設における周産期医療スタッフの充実
- ④ 母子感染予防対策の充実
- ⑤ 無過失補償制度の確立

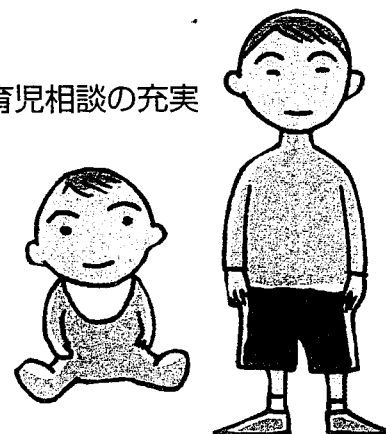


3. 満足できる妊娠・出産に関する社会環境の整備

- ① 出産一時金増額の実現
- ② 若年妊婦と就労妊婦への支援

4. 子どもが育ちやすい医療環境の充実

- ① 乳幼児医療費助成制度の拡充
- ② 15歳までの医療費1割負担の実現
- ③ 小児救急医療体制の整備
- ④ ペリネイタルビジット(周産期小児保健指導)、乳幼児健診、育児相談の充実
- ⑤ 予防接種の充実と接種率の向上
- ⑥ 子どもに関する難治性疾患治療及び先端医療の充実
- ⑦ 子どもに対する臓器移植の推進



5. 子育てに関する社会環境の整備

- ① 病児保育の充実
- ② 保育所、幼稚園への協力
- ③ 子育てサークルや子育てサロン等との連携と支援
- ④ 子育てをしている親の就労環境の整備
- ⑤ 子育てに専念している親への支援
- ⑥ 同じ年頃の子どもたち同士で遊べる環境の整備への支援
- ⑦ 虐待の予防と早期発見
- ⑧ 子どもの権利に関する条約に基づく環境整備



6. 学校保健の充実

- ① 生命を尊重する心を育む取り組み
- ② 性教育、性感染症予防対策の充実
- ③ 禁煙教育の推進
- ④ 生活習慣病対策
- ⑤ 心の問題への取り組み

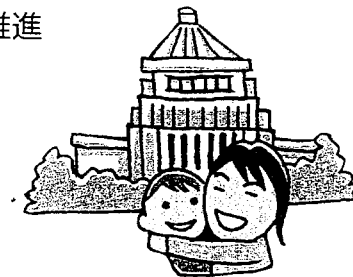


7. 障害児への支援

- ① 医療的ケアの充実
- ② 長期入院障害児の後方ベッド確保の推進
- ③ 特別支援教育への協力

8. 政府等関係各方面への協力と働きかけ

- ① 産科医、小児科医、助産師の不足と偏在を解消する施策の推進
- ② 子ども心の診療医を育成するための施策の推進
- ③ 小児保健法の制定
- ④ 妊娠・出産・子育てに対する税制の優遇





子ども支援日本医師会宣言

1. 妊娠を望む人たちへの支援に取り組みます。
2. より安全な妊娠・出産に向けての医療環境の充実を図ります。
3. 満足できる妊娠・出産に関する社会環境の整備に取り組みます。
4. 子どもが育ちやすい医療環境の充実を図ります。
5. 子育てに関する社会環境の整備に取り組みます。
6. 学校保健の充実を図ります。
7. 障害児などへの支援に取り組みます。
8. 子どもや子育て支援のための諸施策について政府等関係各方面への働きかけを行います。

社団法人 日本医師会

〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16

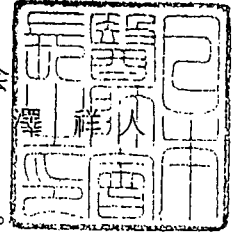
TEL 03-3942-8181(地域医療第三課直通) FAX 03-3946-2684 <http://www.med.or.jp/>

2006年 5月

平成18年7月19日

平成19年度予算 概算要求に対する要望書

日本医師会
会長 唐



日本医師会は、平成19年度政府予算編成に向けて下記のとおり要望する。

記

I 重要政策課題

- 1 医療費抑制策の見直しと国民皆保険制度の堅持
- 2 経営基盤の安定と医療安全の推進
- 3 安心して子どもを産み育てるための環境整備
- 4 医師及び看護師等の偏在解消と良質な医療を提供する体制の確保充実

II 主要事項

- 1 医療機関等施設の安全確保
 - (1) 耐震改修補助、低利子融資
 - (2) アスベスト除去工事費補助対象を診療所に拡大
 - (3) 院内感染対策の強化
- 2 医療連携体制の推進
 - (1) 「医療連携体制推進事業」の拡充
 - (2) 「在宅におけるがん終末医療推進のための実施研修等事業」の拡充
- 3 看護師・准看護師養成所の運営費補助金の増額と新設准看護師養成所の施設整備費の確保及び看護師等要員の確保
- 4 地域・診療科間の格差を解消する医師確保対策
 - (1) 地域医師会によるドクターバンク事業、派遣事業に対する支援（へき地・離島、女性医師等）
 - (2) 女性医師の就労環境改善（育児室の整備等）
 - (3) へき地・離島における医師、医療機関支援（遠隔診療の整備等）
 - (4) 臨床研修修了医師に対する地域医師会によるへき地等での医療に関する研修会
 - (5) 医師確保のための協議会（地域医療対策協議会）の運営等に対する支援
- 5 救急医療体制の確保・充実
 - (1) 広域災害・救急医療情報システムの整備・充実
 - (2) 小児救急医療の充実
 - ① 初期の小児救急医療体制の整備・充実

- ② 小児救急医療支援事業の拡充
- ③ 小児救急電話相談事業の充実

(3) ACLS研修事業の拡充

- ① 医師を対象としたACLS研修会運営費
- ② ACLS研修会設備整備（訓練用人形、AED等）
- ③ 医療機関へのAED配備
- ④ へき地・離島の医師に対するACLS研修の推進（研修会運営費、機器導入費等）

(4) ドクターカー、ドクターヘリ事業

- ① ドクターカー事業の拡充、弾力的運用
- ② ドクターヘリ事業の拡充、弾力的運用（広域運用等）

(5) メディカル・コントロール体制の充実

(6) 有事における国民保護法(略称)に基づく関係機関のネットワーク構築

6 医療分野におけるIT化推進

- (1) 電子化された医療・介護情報等が安全に交換できるための認証基盤の整備と普及推進
- (2) 医療機関で被保険者資格を即座に確認できる仕組みの構築と端末等の整備
- (3) ICタグの導入
- (4) オーダリングシステムの改良化
- (5) eラーニングを用いた教育方法の開発・導入

7 地域における一次医療支援体制の充実

- (1) 臨床研修必修化に伴う地域医師の指導医養成の強化
- (2) 地域保健・医療の研修医に対する相談窓口の整備と充実
- (3) 卒前学部教育における学外臨床実習の支援体制の構築
- (4) 臨床研修に関する四者協議会（地域医師会、大学病院、臨床研修病院、行政）の支援体制の充実
- (5) 行政処分を受けた者に対する再教育

8 新型インフルエンザ等感染症対策の推進

- (1) 流行拡大防止の措置（例 診療所閉鎖）に対する休業補償制度の創設
- (2) 感染症患者の搬送体制の整備
- (3) 新型インフルエンザワクチンの製造・備蓄、抗インフルエンザウイルス薬の備蓄の拡充
- (4) 医療機関におけるマスク、消毒薬の備蓄
- (5) 肝炎対策の充実
- (6) 医療従事者に対する予防接種の公費負担

9 地域保健事業の推進

- (1) 糖尿病等生活習慣病対策の拡充
- (2) 平成20年度以降実施の健診・保健指導事業に向けての研修会費及び電子化等設備整備の補助
- (3) マンモグラフィ緊急整備事業等の継続実施

- (4) 地域がん診療連携拠点病院の整備費の増額等、がん対策の推進
- (5) ターミナルケア推進のための研修事業

10 食品安全情報システムの確立・整備

11 少子化対策の推進

- (1) 安心して子どもを産み育てる環境整備
「分娩に関連する脳性麻痺に対する障害補償制度」の創設
- (2) ペリネイタルビジット（周産期小児保健指導）の充実
- (3) 児童手当支給要件緩和
- (4) 医療費自己負担分の補助
- (5) 出産育児一時金の増額と支払手続きの改善（医療機関への直接支払）
- (6) 産後休業を12週に延長
- (7) 保険財源によらない不妊治療費の増額
- (8) 小児デイケア・ショートステイ施設等の整備
- (9) 子どもの心の診療医を育成・確保するための研修会費の補助

12 精神保健対策の推進

- (1) 自殺予防対策の推進
- (2) 触法精神障害者対策の推進、充実
- (3) 応急入院と移送制度の拡充
- (4) 老人性認知症センターの充実
- (5) 思春期精神医療拡充のため、専門スタッフの養成と専門病棟への補助金
- (6) 長期入院患者の退院を促進する受け皿及びケア体制整備の費用

13 地域介護体制の整備

- (1) 医療費適正化計画に基づく介護報酬財源の確保
- (2) 療養病床再編に対応する介護保険施設への転換及び地域ケア体制基盤整備への支援
- (3) 地域支援事業、認定調査員等研修事業及び認知症地域医療支援事業の拡充
- (4) 地域包括支援センターの整備促進と介護予防サービスの普及促進

14 産業保健サービスの拡充

- (1) 小規模事業場の労働者への産業保健サービスの拡充
 - ① 地域産業保健センターにおける産業医と精神科医等とのネットワークの構築
 - ② 健診後の要医療者を地域医療へつなげるネットワークの構築
- (2) 産業医の研修事業補助金の増額

15 健康スポーツ医学の振興

- (1) 日医認定健康スポーツ医の資質向上研修への補助
- (2) 日医認定健康スポーツ医を健診・保健指導に積極活用するプログラム実施

16 地域学校保健対策

- (1) 学校・地域保健連携推進事業の拡充
- (2) 公立学校の学校医報酬の増額